別紙

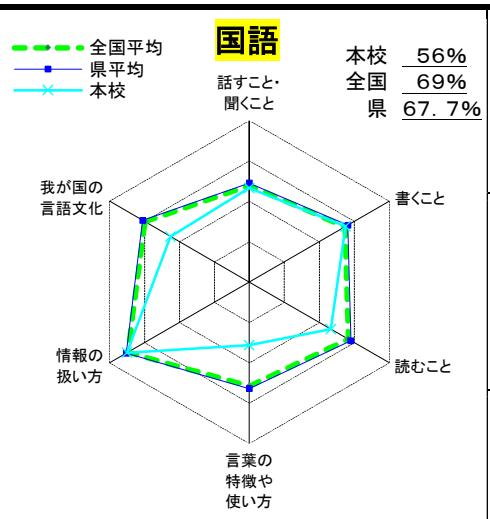
令和６年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立警固屋小学校
（警固屋中学校区）

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	＋６．０	＋５．０
令和８年度	－	－
令和７年度	－	－
令和６年度	－１１．４	－１．４
令和５年度	＋６．８	＋８．５
令和４年度	－３．６	－７．２

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組　　◎･･･各学校　◇･･･中学校区



重点課題

◎資料を活用するなどして，自分の考えが伝わるように表現を工夫することに課題がある。設問１二（２）（平均正答率３７．５％）

◇漢字を文章の中で正しく使うことに課題がある。【言葉の特徴や使い方に関する事項】

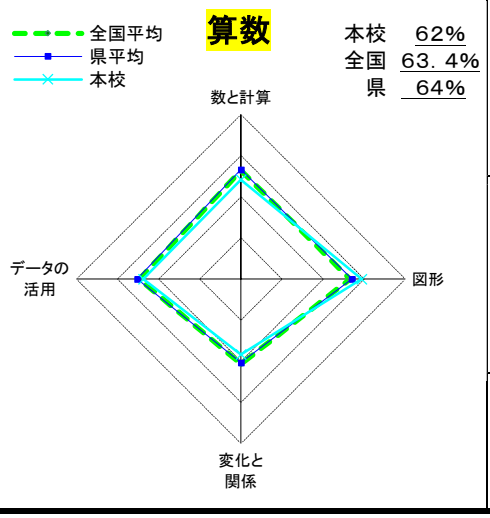
改善の方策

◎指示語が何を指し示しているか，条件にあてはめて自分の思考を整理し，自分の考えを表現できるように，各教科において，シンキングツールなどを取り入れた授業を広げていく。
◇漢字をまず読む，次にていねいに正確に書く。そして，それを使って文章に書くことを，繰り返して指導していく。また，普段の学習の際にも日常生活において難しい言葉を読んだり書いたりして，利用できるよう意識して指導していく。

検証

◎設問１二（２）の問題を実施する。（５，６年　３月）
目標 50%→５年 20%　６年 60%

◇漢字５０問テストを実施し，効果を検証する。（全学年 12 月）目標 80%→82%



重点課題

◎速さの意味について理解することに課題がある。設問４（４）（平均正答率４３．８％）

◇円グラフから，割合を読み取ることに課題がある。

改善の方策

◎速さの意味に基づいて，問題文や図を整理して考え，見直しをさせていく。その際，複数の方法で問題を見直し，自分の解答が妥当かどうかを見極めさせることで，自信をつけさせ理解を深めていく。
◇各教科において，日常生活において目的に応じて必要なデータを収集し，表やグラフに表し，身の回りの事象を数学的に考察するよう指導していく。

検証

◎設問４（４）の問題を実施する。（5，６年３月）
目標 50%→5 年 50%6 年生 60%

◇設問５の問題を実施する。目標 80%→80%

【来年度に向けて】
国語科等の話合いの場面では，相手が納得するような工夫を考えて発言させたり，聞き手として話し手の工夫をみつけたりする。また，相手意識をもって理解しているか確認しながら話したり，自分の意見と比べて聞いたりすることを習慣づける。
算数科の活用問題では速さの学習に限らず，問題文を読んで絵や関係図に表したり，友達の絵や関係図を説明したりする時間を設定する。文章と図や絵，式の関係の理解を図りながら文章問題に取り組ませる。速さや単位量など児童が意味を理解しづらい単元を分析し，生活と結び付けたり，デジタルコンテンツや動画などを繰り返し視聴させたりして意味を理解できるようにする。